

OUR TEAM

現場を担うチームについて

2026年4月時点

所属

医療技術部
EMT課
ER総合診療センター

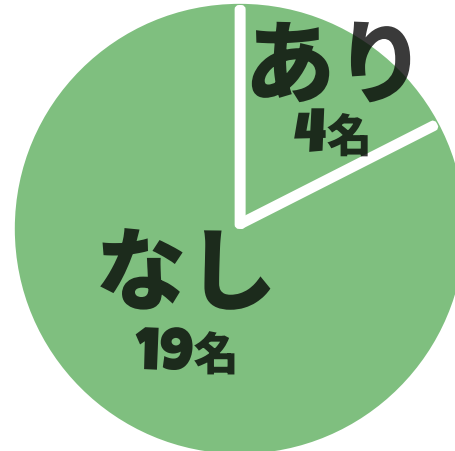
在籍人数

23名

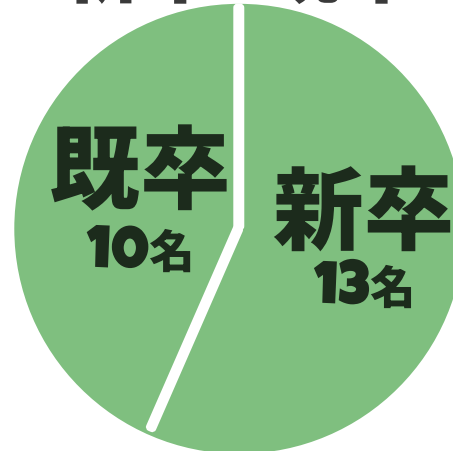
年齢

平均
31.1才

消防経験



新卒・既卒



Saitama Sekishinkai

救急救命士が
動かすERへ



Access

〒350-1305

埼玉県狭山市入間川2丁目37-20

TEL：04-2953-6611

URL： <https://saitama-sekishinkai.jp/about/comedical/emt.php>

最寄駅：西武新宿線「狭山市駅」徒歩10分



ただの補助では終わらない



初療対応

Initial Management

救急搬送・Walk-in双方で初療に関わる

- ・収容依頼対応（救急車・Dr-Heli・防災ヘリ）
- ・初期問診、トリアージ、バイタル評価
- ・心電図取得、モニター/酸素管理
- ・点滴準備、検体分注、各種検査準備

初療の起点を担う

得られる専門性

- ・初療マネジメント
- ・トリアージ／重症初期対応



処置支援

Procedural Support

診療を支える処置・手技に関与

- ・酸素投与、BVM換気、吸引
- ・止血・固定介助
- ・挿管、CV、ドレーン、縫合の介助
- ・処置/手術時の器械出し

診療の実行を支える

得られる専門性

- ・処置介助
- ・特定行為
（気管挿管、静脈路確保、薬剤投与）
- ・周術期支援

これからの挑戦

救急を支える存在から、動かす存在へ。

これまでERは、医師と看護師が中核を担ってきた。当院では看護師に代わり、**EMT課がERの中核を担う体制**の構築を目標としている。その実現には制度的課題が存在する。その解決策として、**救急救命士と准看護師のダブルライセンス**人材の育成を進めている。今後は、シングルライセンスとダブルライセンスが融合した**新たなEMT課**を構築し、ここにしかないERの新たなモデルを創り上げていく。



Our Emergency Room



埼玉石心会病院

- ・病床数 470床
- ・第二次救急医療機関
- ・埼玉県災害時連携病院
- ・埼玉地域DMAT指定病院

断らない医療

「断らない医療」の理念のもと

- ・救急搬送件数 10,000件/年
- ・Walk-in 14,000人/年
- ・応需率99%以上
- ・脳卒中や循環器疾患、ショックに24時間対応

地域の中核病院



搬送・地域連携

Transport & Coordination

病院内外をつなぐハブとして機能

- ・転医調整、紹介患者受け入れ
- ・転院搬送、Dr-Car運用
- ・救急隊・地域医療機関との連携

医療を途切れさせない

得られる専門性

- ・搬送マネジメント
- ・プレホスピタル連携
- ・地域医療連携



運営・教育・発展

Operations, Education & Development

現場を支え、次の医療をつくる

- ・ER運営支援、患者動態管理、救急統計
- ・救急隊連携会の運営
- ・院内外教育（BLS／ICLS／JPTEC）
- ・災害医療（DMAT、院内災害対応）
- ・学術活動（臨床研究、学会発表、論文作成）

現場を支え、発展させる

得られる専門性

- ・ERマネジメント
- ・災害医療
- ・教育/指導
- ・学術/研究